

第2日

【小倉競輪メールマガジン配信終了のお知らせ】

現行配信しております『小倉競輪メールマガジン』は、令和4年3月31日をもって、配信終了となります。

永らくご利用頂いておりましたお客様、誠にありがとうございました。

今後は、小倉けいりんHP内よりダウンロードできます、「ナイターコンドル」及び「ミッドナイトコンドル」をご活用ください。

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****
vol.2121 2022/03/23
制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

★ 広島市営 第11回 後節 第2日 ケイドリームス杯 ★
ミッドナイト競輪

2022/3/☆・24(木)・25(金)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1R ■ ■ 出走表 (本命率75%) (発走時間20時50分) (電投締切20時47分)

<展望>『ザ先行屋「千原」を「中畑」が残す』

78期としてデビューしてから26年ブレる事なく「先行」を貫いて来た⑤(千原)、こゝ数年はチャレンジに甘んじてるが、こゝ迄来たら引退する迄続けるのでは、予選も果敢に逃げて居り、先輩①(中畑)だけでなく②(元砂)が後を固めてくれるなら、出渋る事はない。予選は任せた黒川渉のはっきりしない運行に付き合わされた(中畑)は余裕があるので、同じ抜くにしても残す事を優先する。自力は極力出さないようにしてる(元砂)は、3番手から直線勝負。瀬戸内の3人は、「何かやる」の③(大崎世)には同県⑥(海地)が任せ、④(阿部)は自力を応用するか。九州一人の⑦(重富)は先手かも。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 中畑利英 内を狙ったが空かなかった。同県の後輩千原。
- △2 元砂海人 展開だけは仕方ない。和歌山の後を固める。
- ×3 大崎世志人 キツイレースでした。海地に任されたので何かやる。
- 4 阿部亮治 脚が無いですね。悔いを残さぬレースをします。
- 5 千原洋晋 思った以上に早く来られたが、悪くない。自力です。
- 6 海地成仁 追い上げられなかったのが。大崎先輩の後です。
- 7 重富公輔 展開は良かったんですが力不足。こゝは決めず。

<展開予想>

←【5】12 7【3】6【4】

<穴を探る> 和歌山の後から(元砂)が抜け出す。 2-1

2車単 1-5 1-2 1-3

3連単 1-5=2

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間21時10分) (電投締切21時07分)

<展望>『必ず強く成る「久保」が逃げ切る』

予選の②(久保)は、何とかして福元啓太の特別昇班を阻止してやろうと赤板では叩き逃げたが、結果は3番手にハマってた福元のハイパワーにやられはしたけど、気持は出てたし、このレースは⑥(兵動)との2分戦なら、前を取って突っ張るか、下げても仕掛けは早い。3連続優参こそ失敗したが、確実に調子上がってる①(大窪)なら何とか付いて行けると想定。負け戦に強い④(川添)迄の九州トリオで独占の可能性大。自分でもやれる③(脇田)は、広島の後輩(兵動)に任せての連突入。前に成った(兵動)は自力と自在を使い分ける。予選の動きは悪くなかった⑤(大崎龍)は、前々に攻める事での連対。

<出場予定選手コメント>

- 1 大窪輝之 前に付いて行くのに必死でした。久保に任せる。
- ◎2 久保光司 レースは作れたので悪くはない。人気に応える自力。
- ×3 脇田良雄 3着には入りたかったですね。兵動の番手。
- △4 川添輝彦 道中で脚を使い過ぎました。九州3番手。
- 5 大崎龍一郎 斬らせて貰えなかったのは想定外。自力・自在。
- 6 兵動秀治 内が気に成り、ダメなレースをした。脇田さんの前で自在。
- 7 松山勝久 前に付いて行けなかったのは事実。大崎龍に任せる。

<展開予想>

←【2】14【5】7【6】3

<穴を探る> (久保)の首位で(大崎龍)。 2-5

2車単 2-1 2-4 2-3
3連単 2-1-34

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間21時30分) (電投締切21時27分)

<展望>『119期「大槇」「山本浩」力の両立』

ズブの素人からプロデビューした事もあり、勉強する事ばかりは①(大槇)、予選は思わぬ展開に成り、前と大きく離れた5番手から力で捲りを決めたが、3番手固めてくれた脇田良雄を連れて行けなかったのを反省してたので、④(岡田)⑥(森下)の高知ベテランマーカに任されたなら、捲りに成っても力の出し惜しみはしない。どんな手を使っても決勝に乗りたい②(山本)は、ゴール迄を考えて逃げるものと信じて。自分でやるか任せるか迷った⑤(ラモス)は、このレースに限りマーカに転身。新人のやり合いを読んでニンマリしてるのは、捲りか捌きの実力者③(黒川)。⑦(川西)が後を固める。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 大槇大介 初日のレースは反省でしかない。しっかり修正して人気に応えます。
- 2 山本浩成 作戦通りでした。調子も変わらない。こゝも積極自力。
- ×3 黒川 渉 流された事で外を飛ばせず済みません。自力・自在。
- △4 岡田雅也 反応が悪かったが準決ならば。大槇に成りました。
- 5 ラモスレオ 展開も仕掛けのタイミングも良かったが、相手が悪かった。山本君。
- 6 森下忠夫 どっちが競り勝つのか見てました。雅也(岡田)の後。
- 7 川西貴之 離れてはダメだけど、人気には応えたので。黒川君。

<展開予想>

←【2】5【3】7【1】46

<穴を探る> 地元(山本)が意地を見せる。 2-5

2車単 1=2 1-4 1-3
3連単 1=2-34

■ 4 R ■ 出走表 (本命率 80%) (発走時間 2 1 時 5 0 分) (電投締切 2 1 時 4 7 分)

<展望>『特別昇班へマジック 2 は大器「福元」』

初日の②(福元)は、後 3 人と言う事で突っ張りしか頭になかったのか、同期久保光司に出られ、そこでパニックに成り、やった事はイン粘り、後の川西貴之に入れて貰い、事無きを得たが、3 番手から捲ったスピードは S 級それも上位に通用する強烈パワー。マークするのは予選は 3 番手で折り合った④(山中)、心配は(福元)のとんでもないスピードに付け切れるかの 1 点。九州トリオは新人⑥(入江)を先頭に、後は点数順に成り、今回は優勝しか狙ってない①(安谷屋)が前で、同支部の⑦(瀬口)は 3 番手を固めての直線勝負。好調③(松本)は、新人 2 人のやり合いを⑤(鳥丸)を連れて狙うは捲り。

<出場予定選手コメント>

- 1 安谷屋将志 地元の山本君に全て任せてました。入江の番手です。
◎ 2 福元啓太 ラインで決まったのは良かったが、ダメなレースをした。反省の自力。
× 3 松本充生 着を拾いに行ってしまった。仕掛けなかったのは反省。自力。
△ 4 山中貴雄 川西は離れてはダメでしょう。こゝは福元に直付け。
5 鳥丸晃順 練習の成果で大槓に付いて行けた。松本さん。
6 入江航太 瀬口さんに残して貰ったが、戻ってないですね。先行主体。
7 瀬口 匠 粘られると思ってたので、そこは考えて走った。九州 3 番手

<展開予想>

←【2】4【3】5【6】17

<穴を探る>(福元)の首位で(瀬口)。 2-7

2車単 2-1 2-4 2-3
3連単 2-1=37

■ 5 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 2 2 時 1 0 分) (電投締切 2 2 時 0 7 分)

<展望>『展開は実力上位「在本」に有利だけど』

まだ追い込みに向いた訳ではない②(在本)、それなのに予選は増田仁を付けて貰い、結果は力を余したまゝ終わったので気合入れ直したら、今度は頼もしい後輩⑤(中尾)の番手なら人気に応えるしか。予選でマークしてた①(爲田)は決めずとコメントしたが、岡山が先制すれば後に居るのでは。予選は珍しく後手踏み、見せ場も作れなかった⑥(高山)、2 日続けての凡走は考えられない若者、③(小磯)を連れて岡山コンビとやり合うか。そんな展開を読んでもるのは、その気に成れば捲り鋭い④(葉狩)、狙うなら頭から。不振の⑦(外山)は単騎。

<出場予定選手コメント>

- 1 爲田 学 このメンバーなら決めずが良いでしょう。
◎ 2 在本直樹 モヤモヤするレースでしたね。後輩、翔(中尾)とは 2 度目。
3 小磯知也 離れてしまい、隅田君に悪い事した。高山君に付いて行く。
× 4 葉狩伸泰 ウメ(佐野)ちゃんに任せてたので。こゝは単騎で頑張ります。
△ 5 中尾 翔 井寺君があそこ迄力ずとは。全てに力不足。在本さんの前で。
6 高山雄丞 情無いレースをした。初日の分迄、自力で力出し切る。
7 外山三平 葉狩さんと話して、決めず一人で何かします。

<展開予想>

←【5】2 1【6】3【4】7

<穴を探る>(葉狩)の捲りが届く。4-2 4-6

2車単 2-1 2-5 2-4
3連単 2-1=45

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 55%) (発走時間 22時30分) (電投締切 22時27分)

<展望> 『自力に決めた「佐野」は信頼度大』

捲りを武器に京都輪界を代表して記念・特別で活躍した①(佐野)、怪我に故障もあって、すっかりA級に定着してしまっただが、残り83勝の500勝する迄はで練習してるようで、予選は任せた中尾翔が後手踏んだ事で勝ち上がれなかったが、このレースは本来の自力で初日の分迄、力発揮。落車の影響なのか、3割も戻ってない②(岩見)だが、そこはこれ迄やって来た事があるので。⑥(北村)迄が中近ライン。予選は113期の伊藤歩登を叩き切った③(隅田)、後が離れ、伊藤にはまられたのに番手捲りを許さなかったのは好調、⑦(高田)と2車でも先行・捲りの自力勝負。九州は自力とコメントした⑤(松本)には④(中野)でしっかり連携。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 佐野梅一 調子は大丈夫。今日はコースが無かった。任されたので自在。
- △ 2 岩見 潤 外では無理なので内へ行くしかなかった。ウメ(佐野)に任せる。
- 3 隅田幸助 力は出し切ったが、もっと踏み上げるべきでした。自力。
- 4 中野功史 最後は伸びてるし、悪くない。世話に成った事がある松本君。
- × 5 松本一志 もう少し抵抗して出すべきでした。中野さんと決める自力。
- 6 北村 篤 良くは成ってます。ライン大事に岩見さんの後。
- 7 高田大輔 瀬戸内で、隅田君にしっかり付いて行ける様頑張る。

<展開予想>

←【3】7【1】26【5】4

<穴を探る> (松本)の捲りが決まる。5=4

2車単 1=3 1-2 1-5
3連単 1-3=25

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 40%) (発走時間 22時50分) (電投締切 22時47分)

<展望> 『狙いは絶好調「藤田真」の首位』

予選の⑤(藤田)は増田仁の逃げに追い上げるかと思ったら、やった事は出して5番手迄下げるや鐘過ぎから仕掛け、HSで叩き切ったのにはビックリ、それもあって伏兵⑦(服部)の捲りを許したが、2着に残ったのは絶好調、現在の調子なら自分でやっても良かったが、後輩⑥(伊藤)に任せて狙うは期待に応える1等賞。特選で徳島コンビの後から差しを伸ばした①(上田)は、③(久樹)がそれなりのレースをしてくれたら連対を外す事は無い何時迄も強い大ベテラン。地元②(榎山)は、予選の逃げは光ってた④(多田)に任せる事を決断。小倉に強い(服部)は、話して任せる事で。

<出場予定選手コメント>

- 1 上田 学 徳島の2人のお蔭で2着に入れた。こゝは久樹を信頼。
- 2 榎山恭柄 やるだけの事はやったので。多田君は初連携です。
- × 3 久樹克門 力は出し切れたが、力不足なので練習します。上田さんと決めます。
- 4 多田晃紀 スナリ出れた事でペースで逃げれた。九州の前で自力。
- ◎ 5 藤田 真 自力か飛び付きの両面作戦でした。調子は大丈夫。2回目の歩登。
- △ 6 伊藤歩登 下手なレースをしてしまい済みません。先輩と決める自力。
- 7 服部克久 考えてた展開の一つでした。久々の1着は嬉しい。榎山君の後。

<展開予想>

←【4】27【3】1【6】5

<穴を探る> 四国コンビで独占。1-3

2車単 5=1 5-6 5-3
3連単 5=1-236

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 23時10分) (電投締切 23時07分)

<展望>『特選先勝「下岡」は間違いなく好調』

小倉は昨年末にA級戦初優勝をパーフェクトで決めてた①(下岡)、その自信があったのか初日特選はつい構え過ぎて6番手に成ったが、3コーナーから仕掛けて頭迄届いたスピードは1.1秒4、小倉バンクを手の内に入れて居り、このレースは④(柴田)と2車でも逃げても良いが、それは②(清水)に⑦(松田)がさせてくれそうにないので、受けて立つ限りは捲りに成るのは仕方ないのかも。(清水)は決勝に乗って、もう1度、弟々子(久樹克門)と連携したいの気持で、本来の自力で粘り抜く。自分でもやれる③(田中)は⑤(太田黒)の許しを得て(清水)に行ったのは自然な流れ。そこで(松田)は⑥(安東)を連れてもう一丁。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 下岡将也 1着に届いたけど、岸川さんに申し訳なくて反省。柴田さんと決めます。
- 2 清水一幸 久樹を残したかった。ギヤを換えて、熊本の2人と決める自力です。
- × 3 田中陽平 井寺君は強いし気合入った。清水さんに成りました。
- △ 4 柴田祐也 服部さんの捲りは想定外。下岡とは初めての連携。
- 5 太田黒大心 松本が頑張ってくれました。こゝは陽平(田中)に任せる。
- 6 安東英博 直也(松田)は本当に強かった。再度ですね、付いて行きます。
- 7 松田直也 支部長の作戦通りでした。2人で決まったのが嬉しい。自力。

<展開予想>

←【2】35【1】4【7】6

<穴を探る> (清水)に任せた熊本コンビを。3=2 3-5

2車単 1-2 1-4 1-3
3連単 1-2=34

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 23時30分) (電投締切 23時27分)

<展望>『地元代表「飯田」がメインレースの主役』

小倉をホームバンクにしてる②(飯田)に敬意を表した番組は、奮起を促す意味合いもあり、最終レースにして、予選のパワーは見事だった③(井寺)を付けただけでなく、⑦(白川)に3番手を固めさせる念には念を入れた組み合わせ、ならば(飯田)は期待に応えるしかないのでは。調子は悪くないのに初日特選は展開にやられた①(岸川)は、④(河村)と2車ならば、九州と広島を争いを捲りて仕留める事を考える自力型。予選は多田晃紀の逃げで恵まれた⑥(古城)は、同じグループの後輩⑤(増田)とは初めての連携との事だけど、恵まれたのは間違い無い。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 岸川哲也 下岡に任せていたので。河村さんの前で自力・自在。
- ◎ 2 飯田裕次 恭柄(樫山)は行ったと思った。井寺君とは初連携。
- 3 井寺亮太 内容は良かったが、飛ばし過ぎて末を欠いたのが。九州の先頭。
- 4 河村章憲 伸びは良かったでしょう、調子は大丈夫。岸川に任せる。
- 5 増田 仁 藤田さんにやられたが、4着で準決はツキ。自力です。
- 6 古城英之 多田は本当に強かった。後輩増田とは初めて。
- × 7 白川有司 正規に繰り上がったなら恵まれて準決勝。九州で3番手。

<展開予想>

←【3】27【1】4【5】6

<穴を探る> 近畿・広島コンビ。1-4 5=6

2車単 2=3 2=1 2-7
3連単 2-3=17